

令和6年度よりふるさと納税の取り組みを強化します

Q なぜ強化するのか？

A ふるさと納税寄附者（町外在住者に限る）に、町の地場産品を贈呈することで、全国に鏡石町の魅力が発信され、地場産品の育成や観光需要が高まり、地域産業の活性化に繋がることが期待できるためです。

Q どのように？

A 新規返礼品の開発による商品の拡充と、一度の注文で産品を複数回発送する定期配送プランや、果物の収穫期よりも早い時期に注文を受注する先行予約の導入など、バリエーションを増やしていきます。また、体験型や観光型の返礼品も検討していきます。



Q そのためには？

A 返礼品の提供にご協力いただける方（生産者・事業者）が必要です。皆さんもふるさと納税の返礼品を提供することで、町の産業を共に盛り上げませんか？町では、以下の通り、返礼品の提供に興味のある方のために説明会を開催します。ぜひご参加ください。



ふるさと納税返礼品事業者説明会開催

- 対象 町内生産者、事業者
- 日時 9月13日(金) 15時から
- 場所 町健康福祉センター2階 会議室3・4

※提供できる返礼品は、発送対応可能なもの、総務省が指定する地場産品基準に該当することなどの要件があります。詳細は説明会でご説明します。

※参加を希望される方は、電話またはメールにてお申し込みください。

●問い合わせ先 企画財政課 ☎62-2117 メールアドレス kikakuzaisei@town.kagamiishi.lg.jp

特集

鏡石町が豊かに、元気になる ふるさと納税（鏡石ありがとう事業）

ふるさと納税（鏡石ありがとう事業）として、令和5年度は全国の皆さんから2,700万円を超える寄附がありました。

今月号では、寄附金の使い道や、返礼品を手掛ける人たちの声、寄附者からの応援メッセージなどを通して、今年から強化に取り組むふるさと納税で町が元気になる仕組みをお知らせします。

「鏡石ありがとう事業」は、「自分の生まれ育ったふるさとに貢献したい。自分との関わりが深い地域を応援したい。」というふるさと納税制度の趣旨に沿った、「ふるさと納税の心で、ふるさと納税として寄附していただくための事業です。」

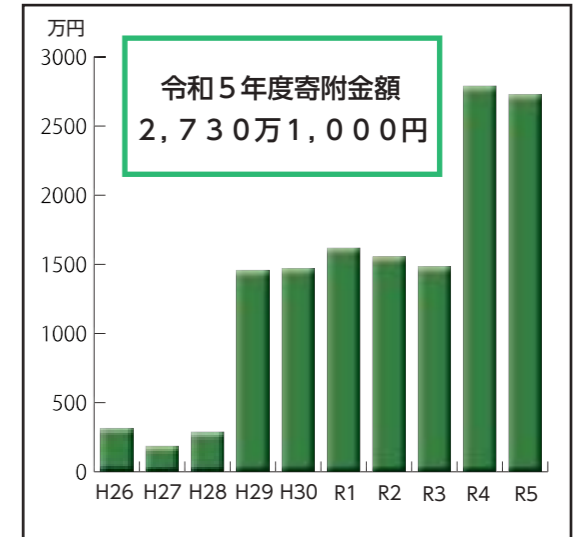
この「ふるさと納税ありがとう事業」は、平成20年の6月からスタートし、ふるさと納税を募っております。

寄附金は「ふるさと納税ありがとう基金」として積み立てられ、町の地域振興のために有効活用されています。平成25年度には、第一小学校の建築費用の一部に寄附金が充てられました。平成28年度末には、ふるさと納税ポータルサイト「さとふる」を通じて寄附の受付がさらに拡大されました。

その後も、地域を応援したいという寄附者の声に応えるために、令和元年9月に「楽天ふるさと納税」、今年度には「ふるさとチョイス」、

「JRE Mall（JR東日本）」のポータルサイトからの受付を開始することで、インターネットを通じた幅広い寄附受付の窓口を整えてきました。

ふるさと納税は、単なる寄附活動にとどまらず、地域社会への貢献や地域との結びつきを強化する貴重な機会として位置付けられています。自らの故郷や思い出の地を支えることで、地域社会全体の発展に貢献する喜びを感じることもできます。大きな魅力となっています。



皆さんの温かいご支援ありがとうございますだも〜

ふるさと納税はこちらから！
ポータルサイトのご案内



楽天



さとふる



ふるさと
チョイス



JRE Mall

Interview

鏡石まちの駅 かんかんてらす

鏡石まちの駅かんかんてらすでは、鏡石町にふるさと納税をしてくださった方々への返礼品の手配・発送を行っています。

様々な農家さんから出荷していただいた野菜や果物などの作物を詰め合わせのセットにしたり、定期便として何回かに分けて旬の作物をお届けしたりとバリエーション豊かです。季節にもよりますが、特に桃や梨、りんごなどの果物やお米が人気ですね。

ぜひお試しください！



寄附金の使い道について

◆令和5年度寄附金の使い道

- ①文教施設の整備に関する事業（小学校管理備品購入、中学校維持管理）
約300万円
- ②花いっぱい潤いと美しいまちづくりのためのフローラ（花の女神）のまちづくり事業（花いっぱい運動）
約120万円
- ③田んぼアートに関する事業
約810万円
- ④その他（防犯カメラ更新、鳥見山公園ウォーキングコース整備）
約370万円



寄附者から届いた応援メッセージ

- ◆地域の方々が健康で安心して住める町を築いて欲しいと思います。その中で自然と共存できる町であって欲しいと願います。
- ◆一度行ってみたいです！自然豊かな鏡石町を訪れてみたいと思いました。
- ◆先日送っていただいた桃がとても美味しかったので、また申し込みました。
- ◆災害の多い福島の皆様に少しでも協力したいです。
- ◆今回、桃の生産地だと初めて知りました。ふるさと納税をしなければ、知ることができませんでした。今後も、農業などに力を入れて、すばらしい町にしてください。
- ◆他界した母の故郷であり、幼少からの親戚との繋がりが思い出がたくさんあります。鏡石町の繁栄を祈っております。